

# 美杉台の丘より

【学校教育目標】「笑顔 あいさつ 学び合い」



飯能市立美杉台中学校  
令和5年7月20日(木)  
第5号 校長 戸口智雄

～活躍し続ける美中生～ (かしこく・正しく・たくましく)

## ～当たり前は、当たり前ではない～

よく、「ありがたい」の反対は「当たり前」だと言われます。ありがたいという言葉は、「有る(存在する)ことが難しい」と書きます。日常生活ではあまりないこと、希少なことという意味です。そのようなことに対して私たちは「ありがたい」と思い、自然と「ありがとうございます」という言葉が口をついて出るので。

では、「ありがたい」の反対「当たり前」には、どのような態度を取っているのでしょうか。たぶん多くの人が当たり前のことに対しては「ありがたい」とは思わないし、「ありがとうございます」とも言わないでしょう。それが少しも珍しくなく、特に何とも思わないからです。

でも、**当たり前だと思っていることは、実は一つも当たり前のことではありません。**

最近読んだ本で、とても心に残った本があります。その本の著者は、20年ほど前に訪れたアジアの貧しい地域で、そこに暮らす10歳ぐらいの女の子に「あなたの夢はなんですか?」と尋ねたそうです。するとその女の子はこう答えたそうです。「私の夢は、大人になるまで生きることです。」心に突き刺さるような言葉です。大人になれずに亡くなっていく子どもがたくさんいる、そんな過酷な環境の中で生活している子です。学校にはもちろん行っていません。ですが、明日も生きるために、今日一日を精一杯生きている子です。この子の言葉は、私たちの「当たり前」を根底からひっくり返すような言葉です。

私はこの言葉を聞いて、不平不満を言うよりも当たり前ことに感謝して、今日一日を精一杯生きなければいけない。そう思いました。ご飯が食べられること、勉強ができること、仲間がいること、帰る家があること、家族がいること。こうしたことのどれもが、当たり前のことではありません。「**当たり前のこと**」に対して「**感謝の気持ち**」が持てると、今日一日を精一杯生きようという気持ちになります。困難なことがあっても、頑張ろうという気持ちになります。

「**当たり前は、当たり前ではない**」という事を、心のどこかにいつも留めておいてください。当たり前ことに感謝すればするほど、皆さん自身を大切にすることになりますし、相手を大切にすることにもつながります。

命を大切に、自分自身を大切に、この夏休みを健康で意義あるものにして下さい。 【1学期終業式校長より】

## ～出前授業・高校説明会～

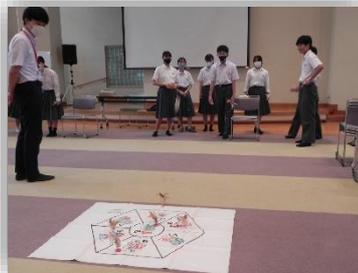
7月5日(水)に3年生を対象として、飯能市内の県立・私立高校の先生を招いての出前授業と高校説明会を開催しました。出前授業では、数学・英語・国語・理科・社会・福祉の授業が7講座行われ、より専門性の高い内容や実験・活動が展開され、生徒たちは興味を持って授業に参加していました。

高校説明会では、パネルディスカッション形式で県立飯能高校・自由の森学園高校・聖望学園高校・大川学園高校・わせがく夢育高校の先生方による説明が行われ、公立と私立の入試の違いや費用の違いなど丁寧に解説していただきました。また、それぞれの高校の特色ある教育活動についての紹介もあり、直接高校の先生からの話を聞くことでより一層理解を深める事ができました。高校説明会については、この様子を2年生もオンラインで視聴し、上級学校への関心を高めることができました。

## ～2年生校外学習～

7月13日(木)に、スローガン『Enjoy Together in Tokyo』のもと、班ごとに東京の名所や文化施設を訪れ、日本の歴史・文化を学ぶことができました。まずは、修学旅行で集合することになる東京駅団体集合場所に班ごとに集まり、学年集会の後、事前に立てた計画に沿って東京巡りを行いました。班で協力しながら学校生活では学べない貴重な経験をすることができ、思い出に残る行事になりました。

主な見学地は、「浅草寺」「サンシャイン水族館」「ソラマチ」「スイーツパラダイス」などでした。



出前授業の様子(福祉)



高校説明会の様子



池袋のチェックポイントにて



浅草寺の雷門にて

## ～全校レク大会～

7月18日(火)に生徒会主催による全校レク大会が行われました。「クイズ大会～生徒会からの挑戦状～」と題して、全校生徒参加によるクイズ大会が開催されました。全校を学年混合による29チームに分け、予選を行った後に8チームによる決勝戦を実施しました。問題には「中村の姓は日本で何番目に多いか?」、「硝酸イオンのイオン式は?」、「早起きは三文の得とはいくらか?」など、幅広いジャンルから難問が出題され、チームで知恵を絞って解答していました。暑さに負けない熱戦が繰り広げられ、楽しいひと時を過ごすことができました。



生徒会が難問を出題

チームで知恵を絞って解答

## ～表彰関係～

- 学校総合体育大会入間西部予選
  - 女子バスケットボール部 1位【県大会出場】
  - サッカー部 2位 [地区代表決定戦出場]
  - 女子ソフトテニス部 団体 3位
  - 男子卓球部 団体 3位
    - シングルス 浅見瑛太 2位
    - 宮尾 樹 3位
    - ダブルス 鬼塚遼平・中里友哉 3位
- 飯能市硬筆展
  - 特選 3年 早川芽璃 (県展へ)
  - 金賞 1年 野口沙羅 2年 永井愛美、町田佳穂
    - 3年 菊地里菜、森下莉菜、千葉結理菜
  - 銀賞 1年 岡部心音、後藤マヤ、岩崎美空、清水なつき
    - 2年 森 遥花、岩崎心優、中浦みのり、福田春南
    - 3年 荒井未玖梨、朴 志娥、白石由奈
  - 銅賞 1年 小林愛奈、中浦さと、勝又彩葉、加藤彩葉
    - 窪田梨花、興梶実愛、江原 涉、伊藤晴奈
    - 村井 温、田崎水奈美、森 葵菜
    - 2年 大野美伊奈、森井郁帆、伊藤こなつ
      - 佐藤あいり、白坂日香、土屋南摘
    - 3年 山岸莉子、岩館凜音亜、城田香穂
      - 佐々木美葉、佐藤惺来
- 第44回東日本中学校ホッケー大会
  - 女子ホッケー部 4位
- 日本ホッケー協会JHAエリートアカデミー
  - 第2期生 3年 瓜田茉緒

## ～吹奏楽部「富士バン」出場～

7月17日(月)河口湖ステラシアターで開催された富士バンドカーニバルに加治中と合同で出場しました。独特の雰囲気と今まで見たことのない景色を生徒たちは感じる事ができたようです。



## ～美術部作品展開催～

- 飯能市内5校の美術部の作品を展示
  - 会期: 7月21日(金)～23日(日)の3日間
  - 時間: 9:00～17:00
    - ※ただし、21日(金) 13:00～17:00
    - 23日(日) 9:00～15:00
  - 会場: 飯能市中央地区行政センター1階ロビー
  - 出品: 飯能一中、加治中、西中、原市場中、美杉台中

## ～大会の結果～

- 学校総合体育大会県大会出場(水泳)
  - 200・400m個人メドレー 2年 須田 陸
- 学校総合体育大会県大会出場(体操)
  - 個人総合 1年 森川瑛太
- 学校総合体育大会地区代表決定戦(サッカー)
  - 3校合同(美杉台・高麗川・武蔵台)1-2入間上藤沢
- サッカー高円宮杯地区代表決定戦
  - 美杉台1-2合同(鶴ヶ島・鶴ヶ島南・坂戸桜)

## ～8・9月の行事予定～

| 8・9月の主な行事 |              |          |               |
|-----------|--------------|----------|---------------|
| 8月6日(日)   | 県知事選挙(本校投票所) | 9月 1日(金) | 避難訓練(不審者対応)   |
| 11日(金)    | 山の日          | 5日(火)    | 4市テスト(3年生)    |
| 12日(土)    | 学校閉庁         | 9日(土)    | 体育祭           |
| ↓         | ↓            | 10日(日)   | 体育祭予備日①       |
| 16日(水)    | 学校閉庁         | 11日(月)   | 振替休業日         |
| 23日(水)    | 市制施行70周年記念事業 | 15日(金)   | 体育祭予備日②       |
|           | 中学生子ども議会     | 18日(月)   | 敬老の日          |
| 25日(金)    | 2学期始業式       | 20日(水)   | 新人戦入間西部予選     |
| 28日(月)    | 給食開始         | 21日(木)   | 〃             |
| 31日(木)    | 体育祭全体練習開始    | 22日(金)   | 新人戦入間西部予選予備日① |
|           |              | 23日(土)   | 秋分の日          |

◆8月12日(土)から16日(水)は、学校閉庁のため学校職員は不在となります。